

Fitness Industry Association



NEWS

編集: (株)クラブビジネスジャパン
TEL.03-5459-2841
FAX.03-3770-8744
E-mail.info@fitnessclub.jp
http://www.fitnessclub.jp

発行: (一社)日本フィットネス産業協会
TEL.03-5207-6107
FAX.03-5207-6108
E-mail.info@fia.or.jp
http://www.fia.or.jp

Topics

トピックス

中国最大級のクラブチェーン、ウィルグループ代表 ウィル・ワン氏、コロナ禍における苦勞を語る

中国最大級のクラブチェーンであるウィルグループ。同社も、新型コロナウイルスにより甚大な被害を被った。しかし、代表であるウィル・ワン氏は、厳しいなかにあってもまだまだチャンスは目の前に広がっているとし、前向きに取り組んでいる。ここでは、そのインタビュー模様を紹介したい。

—新型コロナウイルスは世界中のフィットネスクラブを休館に追い込みました。あなたのクラブが休館したのはいつごろですか？

中国の春節にあたる1月25日です。150以上の施設を休館としました。

—2018年、L1Catterton Asia社*がウィルズフィットネスに投資しましたね。それによりどのようなことが可能となりましたか？

同社とは、ブランドの認知向上やコロナ禍における運用の

中級・高級フィットネスクラブにポジショニングしています。当社のお客さまはより健康的なライフスタイルを過ごしたいと考える方が中心で、求める期待値も高いです。施設は主にティア1またはティア2と呼ばれる地域、いわゆる高度に発展した都心または郊外のマーケットにあります。afterコロナにおいても、私たちがこのポジショニングを変更するつもりはありません。

—会社のビジョンを教えてください。

この危機から得た健康に関する学びや教訓に基づき、当社は単なるフィットネス施設以上の価値を提供できるようになりたいと考えています。これからも会員がモチベーションを高め、ライフスタイルをよりよくしていこうと思えるようなことに注力していきます。さらに、会員が前向きな気分になったり、健康的な生活習慣を身に付けられるようなツールも提供していくなど、身体的な健康だけでなく心の健康にも貢献していきたいと思っています。

もちろん、施設的环境や設備、商品、テクノロジー、サービス面においても、引き続き改善し続け、今後も質の高いトレーニング体験を提供していくつもりです。

—中国は、新型コロナウイルスとの闘いもそうですが、フィットネスクラブの休館、そして再開など、すべての対応が他国より先であったので、参考にできる対象がなく、自ら取り組み方法を考えていくことが求められました。あなたの施設は再開にあたり、新たにどのような規制を設けたのでしょうか？

3月中旬、当社のクラブを再開する際には、中国政府の方



ウィル・ワン氏

変更や調整などにおいて、連携して取り組みました。また、この危機の先を見越して、マーケティング戦略などの練り直しも行いました。目標は、当社含め業界全体としてこの変化に適応していくことで、ゆくゆくよい結果が業界に返ってくる状況をつくることです。

—中国のフィットネス業界において、ウィルズグループブランドのポジショニングはどこにあるのですか？

針に従いました。毎日体温を測ること、1時間ごとに館内を消毒すること、さらに利用者数をコントロールすることなどです。ソーシャルディスタンスは1.5m必ず保つようにし、館内の換気も徹底しました。そのほか、会員の健康と安全につながるならば、様々な対応を実施しました。

—再開への道筋はどのように立てたのでしょうか？

フィットネス組織のフォーラムに参加し業界のリーダーたちの話を聞いて、幅広い側面から課題やトレンドを把握し、取り組むべき事柄を話し合いました。また、政府やそのほかの機関と協力して、その方針をきちんと理解し、遵守することに努めました。正直、フィットネスマーケットの変化や会員のニーズを満たしながら政府の要求を守ることは、非常に難しかったですね。しかし、当社は2003年にはSARSの大流行も経験していますので、周囲の情報のほかに、当時の経験値も活用しました。今回の困難を乗り越えるのに、このことが一番大きかったかもしれません。

—再開について、会員や消費者の反応はどのようなものでしたか？

再開しても、当初の来館者はごくわずかでした。しかし、感染者数の減少やわれわれの厳格な感染対策により安心感が高まるにつれ、来館者数が増えていきました。現時点では、かつての80~85%まで戻ってきていますので、同等レベルまで戻る日も近いと考えています。

—コロナ禍で会員の退会やスタッフの退職などはどれくらい出ましたか？

会員向けには、休館中の会費は無料としたほか、ライブストリーミングクラスなど、様々なオンラインサービスを提供しました。それほど退会が出なかったのは、これらの施策が会員に受け入れられ、ブランドへのロイヤリティが高まったからだと考えています。

スタッフについていえば、多くの大企業も給料を減らしたり、解雇せざるを得ない状況となりましたが、当社も似たような状況です。このコロナ禍が収束した後の需要の変化を考えると一部の店舗は閉鎖せざるを得ませんから、再開の見通しが立たない店舗のスタッフ何人かは去っていきました。しかし、当社のブランドに誇りとフィットネス業界の未来を信じてくれていたほとんどのスタッフはそのまま残ってくれました。

—2020年の売り上げはどう予測していますか？

コロナ禍の影響は間違いなくあるでしょう。休館していた2ヶ月半の影響は予想以上に大きいものでした。フィットネス業界全体としても同じだと思いますが、間違いなく2019年と同等とはいきませんが、回復に向けて、前進あるのみです。

—施設再開において、運用はどのように変更しましたか？

ソーシャルディスタンス、清掃、消毒、そのほか様々なことを変更しました。営業時間も短縮しましたし、業務量が減った部門については、オペレーションの効率化も兼ねてシフトを調整しました。こうすることは雇用の維持にもつながります。この苦しい時期をともに乗り越え、状況が回復してきた際にはスタッフ一丸となって新たにスタートできる準備をしておきたいと考えています。



を増やしていくことができるでしょう。

同時に、コロナ禍で変わった新しいルールや規則について会員にきちんと理解してもらうことも必要です。

—ポストコロナでもさらにビジネスを成長させていくために、我々がしなければならないことは何でしょうか。

先ほど述べたオンラインサービスでしょう。実際、ソーシャルメディアやオンラインプラットフォームが手軽に利用できる今、フィットネスはもはや施設の中に閉じこもっているべきではありません。コロナ禍で、会員へのサービス提供に重要な役割を果たしたオンラインサービスの発展は、今後も引き続きこの業界のトレンドとなっていくことでしょう。さらにストリーミングへのニーズの高まりに応じていくことによって、業界関係者はより効率化、そして売上を高めていくことができるようになると思います。

—再開にあたってもっとも大きな課題はどこにありましたか？ 予期せぬことはありましたか？

予期せぬこととしては、政府の調査が入ったこと、課題としては、当社の施設のほとんどが人口過密地帯にありますので感染予防における会員の不安にも対応していく必要があったことでしょうか。施設を再開した際と、北京にある施設のジムを短期間閉鎖したことなども、混乱をもたらしました。

—再開に対する競合の対応を見て、失敗だなと感じたことはありましたか？

業界の常識に反する行いをいくつか見ました。大幅値引きをしたり、きちんとした業務手順を徹底していなかったり、会員の感染予防策が不十分であるなどです。これらのことは会員の期待やニーズにできていないことはもちろん、会員の健康を害する恐れすらあります。結果的に、会社の首を絞めることになると思います。

—中国、さらには世界のフィットネス業界においてこれから大事になることは何でしょう？

まず明白なことは、質の高い商品とサービスを提供することです。特に洗練されたオンラインプラットフォームの構築は、このコロナ禍でフィットネスクラブにとって重要性を増してきています。誤った割引は、ブランドの価値を低下させ、会員の離反を招くだけです。効果的なエクササイズを提供することで会員に健康および健康的なライフスタイルを提供し、免疫力の向上を中心に革新とサービス品質を改善し続けていけば、会員

—今後数年間、中国のフィットネス業界はどうなっていくでしょうか？

この国には大きなチャンスがあると思っています。IHRSAによれば、米国の人口の20%以上がフィットネスに参加している一方で、中国ではまだ1%にも満たない状況です。このことは、まだまだこの国には開拓余地があるということです。

—最後に、読者に向けて一言お願いします。

フィットネス業界はポジティブでエネルギーに満ちた、将来性のある業界です。このコロナ禍は、身体活動の重要性や健康的な生活が免疫力を高め、維持するためにいかに大事であるかを人々に確信させてくれました。このような状況がフィットネス業界の成長を後押しすることは間違いないでしょう。

※L1Catterton Asia社は、世界最大の消費者向けプライベート・エクイティ・ファームのアジア・ユニット。フィットネス業界では2XU、Class Pass、Equinox、Pure Barre、Sweaty Bettyなどに投資している。

(本稿は、Club Business International9月号の記事を翻訳したものです)

Board Meeting

理事会報告

FIAは 2020年9月11日(金)弘済会館(東京麹町)にて第205回となる理事会を開催し、理事監事20名が出席した。

議事1 審議・決裁事項

(1) 会員入退会の件

事務局より以下入退会申請があることが説明され審議の結果、いずれも了承された。

1. 入会

<正会員>

会社名: アシックス・スポーツコンプレックス 株式会社
クラブ名: スポーツコンプレックス

所在地: 東京都江東区

店舗数: 1

※賛助会員アシックスジャパンから正会員へ変更

会社名: 株式会社 ノーザンライツ・コーポレーション
クラブ名: 京都テルサフィットネスクラブ

所在地: 京都市東山区

資本金: 950万円

店舗数: 2

会社名: 石橋産業開発 株式会社

クラブ名: フィットネスクラブ広尾

所在地: 東京都渋谷区

資本金: 3,000万円

店舗数: 2

(2) 後援名義使用許可申請の件

事務局より以下の後援名義申請があることが説明され、審議の結果、異議無くいずれも承認された。

1. SPORTEC WEST2020

主催: SPORTEC WEST実行委員会

運営: TSOインターナショナル(株)

催事名: SPORTEC WEST2020

会期: 2020年10月14日(水)~16日(金)

会場: インテックス大阪(大阪市住之江区)

内容: スポーツ産業拡大・健康寿命延伸産業拡大に向け、健康増進・体づくりに関する製品サービスを一同に集めた専門展。

特別協力: 大阪商工会議所・スポーツコミッション関西

後援: スポーツ庁・大阪府・大阪市・関西スポーツ

用品工業組合・ホームヘルス機器協会 他

※ 運営TSOインターナショナルはSPORTEC運営事務局

※ 後援名義・セミナー2講座提供予定

2. SPORTEC OnlineSeminer 9-17

主催: SPORTEC事務局

運営: TSOインターナショナル(株)

催事名: SPORTEC OnlineSeminer 9-17

会期: 2020年9月17日(木)17:00-18:30

会場: Webセミナー

内容: オンライン活用・感染症対策をはじめとした現業界における取組事例と、それらに対する各種補助金制度について解説。

協力: スポーツ庁・JATI・Jafa 他

※開催期間近の為専務理事において了承済。

<賛助会員>

会社名: 株式会社 ASK(アスク)

所在地: 東京都立川市

資本金: 1000万円

営業内容: 業務用CS放送(スカパー)BGV

会社名: 株式会社 アクアバンク

所在地: 大阪市中央区

資本金: 5.1億円

営業内容: ミネラル水素水サーバーの製造・レンタル。
ポータブル水素ガス吸引具の製造・販売。

会社名: 株式会社 Opt Fit

所在地: 東京都渋谷区

資本金: 99万円

営業内容: AI×Fitnessの研究開発受託。システム開発支援。
会員向け連絡アプリLinker Bellの提供。

会社名: 株式会社 アクトプロ

所在地: 東京都千代田区

資本金: 3,000万円

営業内容: コスト適正化支援事業。

2. 退会

賛助会員

1 株式会社 エスピーアール

2 株式会社 ダイヤコジャパン

3. 感染症対策総合展

主催: 感染症対策総合展実行委員会(名古屋市観光文化交流局 他)

運営: 同上

催事名: 名古屋から提案「感染症対策総合展」

会期: 2020年9月9日(水)~11日(金)

会場: ポートメッセなごや(名古屋市港区)

内容: 感染症予防に関する製品とサービスを一同に集めた専門展。

後援: 経済産業省、中部経済連合会、名古屋商工会議所

協賛: FIAの他、日本スイミングクラブ協会、ゴルフ練習場連盟等、スポーツ・観光・医療・アミューズメント関連団体

※開催期間近の為執行理事会にて承諾済み。

(3) 施設認証申請承認の件

事務局より以下の施設認証申請があることが説明され、審議の結果、異議無くいずれも承認された。

1. 会社名: (株)アピアスポーツクラブ
既加盟会員の新規申請

施設数: 2 (富山県)

2. 会社名: (株)カーブスジャパン 施設追加
施設数: 27

3. 会社名: (株)ヒカリ 既加盟会員の新規申請
施設数: 10 (香川県)

4. 会社名: アシックススポーツコンプレックス(株)
新規入会企業

施設数: 1

5. 会社名: (株)ノーザンライツ・コーポレーション
新規入会企業

施設数: 2 (京都テルサ他)

6. 会社名:石橋産業開発(株) 新規入会企業
施設数: 2 (東京・渋谷区)

* 沖縄会場(新設)は計画通りの申請数。
* 金沢会場は地元クラブより44名申請予定。

議事2 報告・討議・承認事項

=検定事業委分野=

委員長及び事務局より、以下事項について説明すると共に、必要事項は、協議を行った。

1. 11月22日実施の本年度試験受験申請者数状況(8月31日現在)尚、同日試験は、1級学科・2-3級学科及び実技の5種。

1) 級別

級	種別	団体申請者数	個人申請者数	合計	団体申請予定数
1級	一般	18	19	37	196
2級	一般	136	30	166	
3級	一般	124	28	152	
	学校	2,080	26	2,106	16
合計		2,358	103	2,461	212

* 団体申請予定数=申込事前報告人数。

* コロナ影響で企業受検者減のなか、学校受検者増で予定数達成。

* 従来受検数が少なかった中堅企業からの申請が増加。

1) 地域別

札幌	仙台	金沢	東京	名古屋	大阪	岡山	広島	福岡	沖縄
115	309	5	1,015	398	282	5	104	183	45

* 岡山会場(新設)はコロナ影響でIPUの受検が見送られ見込数未確保。

した。

2) 試験会場について

・昨年末まで借用の都市部大学校舎(教室)がコロナ感染拡大に伴い使用できず。
代替えとして、三幸学園校舎を中心に会場を分散して実施。
予定会場数は東京3、名古屋3、仙台2、大阪2。

3) 受験申請受付業務について

・団体受験申込予約は6月3日より、個人申請は8月1日より開始。本人確認及び受験料の入金確認等滞りなく実施中。

4) 試験問題作成について

・担当技能検定委員を中心に作成開始。本年は一部地域の緊急事態宣言による試験延期も考慮して、作問数を増加。

5) 新型コロナウイルス感染対策について

- ①各受検室は定員の半分に人数制限し、着席も市松模様型として、前後左右の距離を保つ。
 - ②受検者のチェックのため、当日入場時に全員検温し、マスク着用を義務付ける。
 - ③入退場時の蜜をさけるため、入場時間の余裕、時間差の退場を実施。
- その他、技能検定ガイドラインに沿って実施する。

* なお、緊急事態宣言発令等、試験中止または延期の場合は、受検できない者に対して、受験料の返還を行うよう厚労省より通知あり。

5 JATIよりFIA正会員企業からの特別奨学生募集の件

- ・4社より9名の申込あり。資格取得に向けた学習開始しています。
- ・内、FCM検定既保持者は1名、他は来年度FCM検定受験申請予定。

6 技能士会組織強化及び2020年度活動について

- 1) 試験問題解答解説集第3版の制作開始
- ・技能士会運営委員及び1級技能士の協力を得て、2019年実施の

2 テキスト(Vol 2)・問題集販売状況(8月20日現在の受注冊数)

1) 公式テキスト(4月~8月分)

1級 270 2級305 3級1,981 合計 2,556冊

* 学校購入大幅増加に対し、企業購入が進んでいない。

2) 問題解答解説集(4月~8月分)(冊)

級	初版	Vol 2	計
1級	66	116	182
2級	75	169	244
3級	839	1,292	2,131
合計	980	1,577	2,557

* 学校での公式テキスト+試験問題解答解説集とのセット購入が大幅増加。

3 事業計画の一部変更承認

沖縄会場追加の件

・8月17日に厚生労働省より事業計画変更が承認された。

1) 損益計画修正の件

・8月17日に厚生労働省より、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会場数及び監督官(委託)人数増等の事業収支計画変更が承認された。

4 試験実施について

1) 技能検定委員13名追加選任を得て、厚生労働省へ申請

第6回、第7回の試験問題解答解説集の制作を開始。
2021年2月出版予定(第1版、第2版を合本とする計画)

2) 技能士交流会実施計画

- ・1級技能士はZOOMによるセミナー及び意見交換会を10月21日実施計画。
- ・2級3級技能士はLINE公式アカウントからの情報提供、交流を12月より開始計画。

7 FCM検定に関する調査について

事務局より下記調査計画について説明を行い、実施することが了承された。

- 目的
1. 年間2,000名規模の学生受検が実現してきた中、各企業採用時のFCM検定への取り組み実績を調査し、継続的・発展的に学生受検者を確保すると共に、就職希望学生の技能向上を促進する。
 2. 各企業における現場マネジメント教育の効果的・効率的実施のため、当検定の活用状況事例を調査して企業へ広報することで、現場マネジメント力向上、人事教育制度へつなげてもらう。

調査対象: FIA正会員企業

調査方法: アンケート調査(全体)・ヒアリング調査(一部)

調査期間: 2020年9月下旬から11月中旬

調査内容: ・従業員採用におけるFCM技能検定の活用について
・従業員の人事及び教育におけるFCM技能検定の活用について

=社会・渉外分野=

委員長及び事務局より以下事項を説明すると共に、必要事項は協議を行った。

コロナ対応分野 報告・協議

1) ガイドライン更新作業

※ガイドライン検討委員検討案→理事意見→経産省内検討段階

※主な焦点について。

スタジオ: 人の間隔・運動強度別設定も

ジム: 筋トレ系・持久力系マシン、各間隔やパーテーション有無

更衣室: ロッカー間引か利用者の自主注意か

他: マスク・フェースシールド など

※ガイドライン遵守による「クラブ感染源拡大」の押さえ込み成功の意義

2) 健康スポーツ促進議員連盟(仮)について

昨年度からの行動機運のなか、SPORTECWebセミナーを通じたネットワークからスポーツ・健康ジャンルに関心ある議員グループ創出の可能性に繋がる。

これによる、国のコロナ対策予算の当業界への誘導を企図し、準備中。

(公社)スポーツ健康産業団体連合会と連携し、遠藤利明議員を訪問したことを報告。

3) 施設認証制度の「誓約(確認)事項」追加

施設認証制度開始後にコロナ禍が発生し、ガイドライン遵守が大きな要素になっていることを受け、事務局より確認事項に「FIAガイドラインに沿った運営を行っている」「自治体の安全宣言等に沿っている」を追加することしたい旨説明し、了承した。

4) 有坂理事承認の件

書面決議総会を経て承認され、登記完了したことを報告した。

10月14日(水)～16日(金) インテックス大阪(FIA後援) 提供セミナー2講座

②SPORTEC2020

12月2日(水)～4日(金) 東京ビッグサイト青海展示棟 (FIA特別協力)

提供セミナー3講座予定・FIAPRブース開設

Information

お知らせ

1. FIA新型コロナウイルス感染拡大対応ガイドライン改訂状況報告

1) 改訂を目指すガイドラインは、FIAにて編成された委員会において改定案を策定し、理事会にて承認された。その後、経済産業省担当課へ提出。担当課との修正・確認の往來を終了し、現在は同省専門家委員会で審議中。今後は、その専門家委員会の承認をもって、内閣官房へ上申されるよう、最終調整中。(内閣府承認を経て政府ホームページ上にて改訂ガイドラインが掲載されて改訂作業完了予定)

2) 改訂作業中の主要ポイント

マスク・ネックゲイター等必須を前提に、安心してお客様を迎え入れられるよう要所の距離や間引等の適正化を目指す。

(ロッカーの間引き、スタジオの人数制限等について適正化に向けて見直し)

2. FIA加盟認証を進めてください

行政並びに自治体が検討しているスポーツ関連施設に対する公的経営支援策の対象となる要件として、「ガイドラインを遵守している認証施設」であること的前提は必須であり、外部からも認識できるオープンな表章は理解を求めやすいという観点から、9月理事会において以下を決定した。

5) 「入退会・施設認証関連審議に関する理事会申し合わせ」について。

下記により理事会日に先立つメール回議を行うことにつき説明を行い、了承された。

入退会・施設認証についてはコロナ関連需要もあり件数が増えている。

入退会審査は理事会付議事項としており、2-3か月ごとの審査となるが、正会員にあっては表章の掲出、賛助会員にあっては商材の紹介について、早期の開始を求めている。このため入退会・施設認証の2点については、理事へのメール回議(付議)により、次回通常理事会の先行議事として扱い承認を図ることとしたい。

なお、本件対応は定款に定める理事会形式(通常理事会・臨時理事会)以外の理事会新設ではなく、「理事会申し合わせ」とする。

「入退会・施設認証申し込み処理に関する理事会申し合わせ(2020年9月)」

①頻度 月末までの申し込みについて翌月5日をめどにメール付議(送信)

②付議 次回予定理事会議案の先行審議とする。

③議決 付議(送信)日の7日後を回答期限とし、過半の賛成で承認とする。同日を以て議決を確認し、可とするものについては事務処理を開始する。

④報告 次回理事会にて報告。

6) SPORTEC協力について

本年度SPORTEC催事への協力について準備状況と共に説明を行った。

①SPORTECウェスト2020

1) 「施設認証基準確認事項」にFIAガイドラインと自治体の安全宣言を遵守している稿を付加する。

2) すでに認証を受けたクラブには新版確認書提出をお願いする。

3) 加盟企業すべてが認証を受けるよう呼びかける。(経済産業省より全企業認証終了はいつ頃になるかとの照会もある)



3. FIAの諸行事について

コロナ禍により各種催事の持ち方が検討されています。FIA関連行事の予定です。

1) FIA全国スポーツクラブ駅伝大会(東京・夢の島)11月・中止決定

2) FCM技能検定試験(1級学科・2-3級学科+実技) 11月22日(日)

3) SPORTEC2020(東京) 12月2日(水)～4日(金)ビッグサイト青海展示場

4) FCM技能検定試験(1級実技) 2月14日(日)

5) FIA全国スポーツクラブ駅伝大阪大会 2月 (開催の是非検討中)

6) FIAマスターズスイミング選手権大会2021(千葉) 3月6日(土)・7日(日)開催予定

※FIA全国スポーツクラブ駅伝大阪大会(2月予定)とFIAマスターズスイミング選手権大会2021(3月予定)については、今後実行委員会で開催可否を協議します。

※毎年開催の「賀詞交歓会」は1月中旬の金曜日に設定予定ですが、開催方法未定です。

4. FIA会員企業コロナ対応グッズの取り扱い

FIA賛助会員はフィットネスクラブ運営のクラブの運営をサポートする様々な商材を取り扱っています。会員各社が扱うコロナ関連対策グッズをご紹介します。

本欄でご紹介できる商品がありましたら、事務局あてにご連絡ください。

詳細は以下URLにアクセスしてご確認ください。

<https://www.fia.or.jp/public/oshirase/19798/>



■FIA会員企業コロナ対応グッズ取り扱い一覧 (2020年10/1現在)

商品概要	会社名
水着素材マスク(運動時推奨) (6月15日受付中止・再開時ご案内予定)	ミズノ(株)
二酸化塩素消毒剤(清拭剤)	(有)アクアトリート
除菌クリーナー(清拭剤)	(有)ヒロテック
高濃度銀イオン水・検温消毒器	(株)アライアンス
新型コロナウイルスセルフ抗体検査	(株)アライアンス
除菌・消臭マルチオゾンボトル&スプレー	(株)アライアンス
ランナーマスク	(株)アライアンス

商品概要	会社名
足下除菌「クリンフット」	(株)THINKフィットネス
トレーニングマスク	(株)THINKフィットネス
除菌ウェットシート	(株)THINKフィットネス
日機装エアロピュア 深紫外線LED空間除菌装置	(株)朋コーポレーション
アルスター 手指消毒アルコール液(日本製)	(株)朋コーポレーション

Member's Board

会員掲示板

クラブビジネスジャパン

第8回マイクロジム・ブティックスタジオ×経営・運営セミナー 開催!

株式会社クラブビジネスジャパンでは、12月17日(木)に第8回マイクロジム・ブティックスタジオ×経営・運営セミナーを開催いたします。

近年、日本でも欧米のように、特徴的なマイクロジムやブティックスタジオの設立が目立つようになってきました。その流れは、都市部から地方へも広がってきています。今後、日本においても、ますます小規模目的型のジム、スタジオは増えてくることでしょう。しかし、すべてのジム、スタジオが成功、成長するとは限りません。実際、その多くが苦戦しています。では、成功、成長するためには、何が必要で、どうすればよいのでしょうか?

『フィットネスビジネス』『月刊NEXT』両編集部は、不安を

商品概要	会社名
手指消毒&体温測定機	(株)アライアンス
サーモグラフィカメラ	(株)博栄開発
環境消毒洗剤	(株)アムテック
フェイスシールド	(株)ビックス
抗菌シート	(株)ビックス
クリアパーテーション	(株)ビックス
ペダル式消毒薬スタンド	(株)K&Kクリエイションズ
紫外線殺菌照射装置	(株)K&Kクリエイションズ
K&K★smileマスク	(株)K&Kクリエイションズ
マイクロファイバー(抗菌性)タオル	(株)K&Kクリエイションズ
除菌消臭液(クリンデオ)	(株)ハヤブサ技研
感染予防に洗えるインカムマイク	(株)ヒカリスポーツ
フェイスシールド	(株)ドクターズ・マン
除菌ウェットシート	(株)フジモリ
アクリルパーテーション	(株)フジモリ
飛沫感染予防対策パーテーション	セノー(株)
MIOXウイルスパスターウォーター (水と塩から生成する除菌剤)	ブルームプラス(合)
飛沫感染・飛散防止用パーテーション	(株)THINKフィットネス

抱えつつも、前向きにキャリアを開こうとするトレーナー・インストラクター経営者の方々や、企業内で新規事業の創出を担う方々にヒントと勇気を提供できないだろうかと思いました。今回のセミナーでは、実際に小規模目的型のジム、スタジオの経営・運営をサクセスフルに行っている4社の経営者の方々にご登壇いただき、そのノウハウを公開していただくとともに、さらに懇親会を通じて、参加者ともどもその後につながる人間関係を構築していただき、未来の業界を牽引するだろうトレーナー・インストラクター、または新業態の経営者・運営者予備軍を支援したいと考えました。

小規模ながら対象顧客を絞り込み、そのインサイトを捉え、カスタマー・エクスペリエンス(顧客体験)を高めたジム、スタジオは、立地にかかわらず成功するエッセンスを含んでいます。起業や企業内で新規事業の創出を考えているの方々、どうぞ奮ってご参加ください。

日時:2020年12月17日(木)13:50~18:30

会場:FORUM8(フォーラム・エイト)渋谷 991会議室

参加費:フィットネスビジネスご購入者様 5,000円(税込)

一般 6,000円(税込)

講師:株式会社ジムフィールド 代表取締役 郡勝比呂氏

株式会社fan's 代表取締役 古谷篤典氏

株式会社MPBR(マスターピースボディルーム)

代表取締役 大岩俊貴氏

b-monster株式会社 代表取締役 塚田眞琴氏

お申込み・詳細はこちら↓

<https://business.fitnessclub.jp/articles/-/427>

フィットネスクラブ・マネジメント技能検定について

2020年度フィットネスクラブ・マネジメント技能検定試験 受検申請締め切りました。

1 受検申請者数状況(速報)

1) 級別

級	種別	申請者数	前年受検者数	前年比
1級	一般	96	94	102%
2級	一般	360	352	102%
3級	一般	319	321	99%
	学校	2,188	1,404	156%
合計		2,963	2,171	136%

- * 新型コロナの影響で受検申請が減少している企業が多く、一方学生・専門学校生は大幅に受検者増。
- * 従来受検申請が無かったもしくは1名程度であった企業からの申請が増加し、受検推奨する企業・団体が増加しています。



2) 地域別

地域	札幌	仙台	金沢	東京	名古屋	大阪	岡山	広島	福岡	沖縄
受検申請者数	164	341	68	1,263	429	314	37	105	193	49
前年比	227%	132%	174%	133%	140%	105%		111%	161%	

- * 今年度より、岡山会場、沖縄会場を新設。
- * 全国的に前年よりも受検者数が増加しています。
- * 大阪地域は他の地域に比較して、新型コロナ禍による受検推奨を控えた企業が多かった。

新しきビジネスモデルが求められる今こそ、技能士の交流を深め、仕事力を高めよう。

FCM技能検定の合格者の団体である「FCM技能士会」では、今後、1級技能士の交流会を実施します。まず始めに、Web会議システムZoomを使用して、10月21日に開催します。

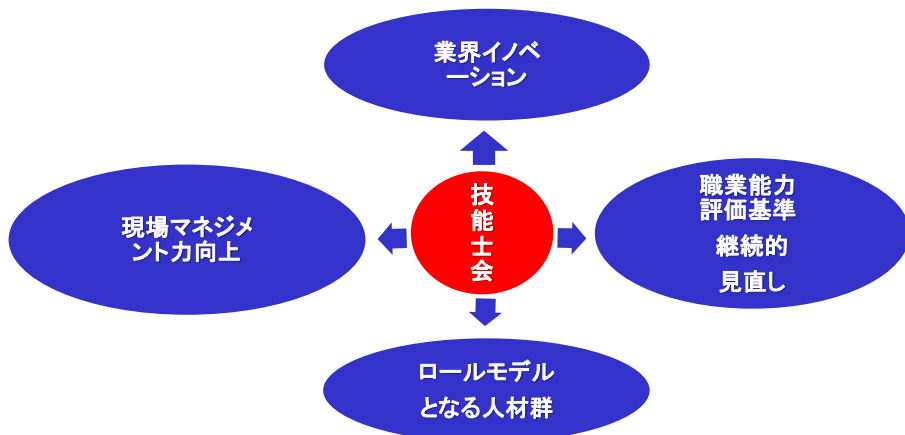
以下の6つのテーマについて、数名の1級技能士がグループとなり意見交換を行い、さらに全体でその情報を共有する交流会とする計画です。

テーマ

テーマ: ~ウィズコロナからポストコロナの時代への対応~

今まで(ビフォーコロナ)と現在(ウィズコロナ)、これから(ポストコロナ)の変化

- チーム① 「フィットネスクラブの価値」
- チーム② 「WEBの活用法」
- チーム③ 「求められる人材像」
- チーム④ 「FCMのあり方」
- チーム⑤ 「業界スタンダード」
- チーム⑥ 「FIAに求められること」



資格取得がゴールでなく、さらなる学習、仕事カレベルアップのスタートになる会社や組織を超えた交流をする場=技能士会として、今後、2級技能士、3級技能士の交流の場をSNSを活用して計画しています。

New Clubs

出店情報

10月のオープンクラブ

ルネサンス登戸

所在地:神奈川県川崎市多摩区登戸3414
ヨシザワセントラルビル4F

●FIA会員

ジェクサー・フィットネス&スパ板橋

所在地:東京都北区滝野川7-4-1

●FIA会員

ファイトフィットNAS西葛西

所在地:江戸川区西葛西6-15-24

●FIA会員

KARIV GYM大分大分県

所在地:大分市中央町1-1-24-5

REAL WORKOUT六本木

所在地:東京都港区六本木4-10-7 六本木エルビル4F

TOP KING PLATINUM

所在地:兵庫県明石市大明石町2-4

ホットヨガスタジオLAVAアシコタウンあしかが

所在地:栃木県足利市大月町3-2
アシコタウンあしかが1F

JOYFIT24あきた・こまち温泉

所在地:秋田県秋田市卸町1-2-3
天然温泉ホテルこまち内

エニタイムフィットネス藤沢石川

所在地:神奈川県藤沢市石川2-3-14 ベルスクエア 2F

エニタイムフィットネス甲賀水口

所在地:滋賀県甲賀市水口町水口6038-1
かふかビルディング 2F

エニタイムフィットネス徳島大林

所在地:徳島県小松島市大林町宮ノ本86-20 1F

エニタイムフィットネス今治別名

所在地:愛媛県今治市別名206-1 2F

エニタイムフィットネス小倉南

所在地:福岡県北九州市小倉南区富士見2-8-1 1F

オレンジセオリーフィットネス町田

所在地:東京都町田市森野1-19-20
小田急バス町田ビルディング 地下1F

オレンジセオリーフィットネス武蔵小金井

所在地:東京都小金井市本町6-2-30
SOCOLA武蔵小金井クロス3F

ホリデイスポーツクラブ京都

所在地:京都府京都市右京区西京極豆田町2

ホリデイスポーツクラブ宇部

所在地:山口県宇部市神原町2-4-16

FIT365岩見沢

所在地:北海道岩見沢市6条東14-6-4

FIT365旭川永山

所在地:北海道旭川市永山3条3-2-2

FIT365志木

所在地:埼玉県新座市東北2-39-10 3F-4F

エニタイムフィットネス南相馬原ノ町

所在地:福島県南相馬市原町区旭町1-19-2他 2F

エニタイムフィットネス佐久平駅

所在地:長野県佐久市佐久平駅東15-3 1F

エニタイムフィットネス七尾

所在地:石川県七尾市本府中町ハ49-1,49-5,49-7 1

エニタイムフィットネス袖ヶ浦駅前

所在地:千葉県袖ヶ浦市袖ヶ浦駅前1-31-1 1-2F

エニタイムフィットネス蘇我

所在地:千葉県千葉市中央区白旗3-1-6 1-2F

要介護リスク、15の質問で発見「フレイル健診」開始

今年4月から75歳以上の高齢者を対象に、要介護になる手前の状態かどうかを判断する「フレイル健診」が始まった。15項目の質問票で要介護“予備軍”を見つけ、個別指導や医療機関の受診につなげる。長く健康を保てば、高齢化で膨らむ社会保障費の抑制も期待できる。指導にあたる保健師らの確保などが課題となっている。

(2020.9.4 日本経済)

アステラス製薬、フィットネスクラブと運動療法

アステラス製薬はフィットネスクラブと連携し、糖尿病患者らの運動療法を支援するサービスを9月から始めた。同社の医学系研究の知見を生かし、患者が医師による指導のもと運動プログラムを継続的に実施できるようにした。スマートフォンのアプリを活用。まず神奈川県内で提供している。

サービス名は「Fit—eNce(フィットエンス)」。2型糖尿病患者のほかメタボリック症候群で高血糖を抱える患者を想定して開発した。糖尿病患者らはかかりつけ医にサービスの紹介を受け、専用のアプリでサービスに登録する。医師からサービス利用の承認を得たうえで、専用のプログラムを提供するフィットネスクラブに申し込む。アステラス製薬の研修を受けたトレーナーが患者個人の年齢や筋力などに合わせて運動メニューを提案する。患者が運動の内容をアプリに入力すると、医師も専用ウェブサイトで患者のフィットネスクラブの利用頻度や運動の履歴などを確認できる。アプリを通じて医師と運動内容を共有することで継続的な運動のアドバイスを受けられるようになる。

(2020.9.4 日MJ)

Issue

記事

外出自粛下の健康づくり メディカルフィットネス脚光

医療機関が運営するメディカルフィットネスが注目されている。医師の処方箋に基づき、専門家が安全な運動法を指導してくれる施設だ。外出自粛で高齢者の健康不安が指摘されるなか、医学的な裏付けのある運動施設のニーズは高まりそう。専門誌「フィットネスビジネス」の古屋武範編集長によると、最近ではマシンだけを置いた小規模施設や個別指導重視の施設が人気だ。「メディカルフィットネスのような個人指導の施設はコロナの影響が小さく、今後も集客が期待できる」と話す。

(2020.9.2 日本経済)

福利厚生、中小に無料お試し、ベネフィット・ワンが新プラン

福利厚生サービス大手のベネフィット・ワンは9月から、中小企業を対象にした福利厚生サービスの無償提供を始めた。新型コロナウイルスで業績が悪化する企業が多いなか、コスト要因で削られがちな福利厚生を支援し社員の健康や能力アップを後押しする。

「ベネフィット・ステーション 学放題プラン」は、旅行やフィットネス関連、飲食店、映画など約140万件のサービスを優待価格で使用できる。これとは別に、自己啓発や新入社員向けのビジネスマナーなどの講座は約800を用意、無料で受けられる。通常、サービスを利用するには入会金と月額1千円を払う必要があるが、今回は12月上旬までに申し込むと、利用企業の社員に3ヶ月間の無償プランを提供する。

対象となる中小企業の範囲として従業員が300人未満を目安とする。売上高などの事業規模は基準に入れない。

(2020.9.7 日経産業)

親子で運動楽しんで 埼玉県蕨市・ルネサンスが協定

埼玉県蕨市は14日、フィットネスクラブ大手のルネサンスと健康づくりに関する協定を結んだ。同社は市内に施設を構えており、未就学児童の体力の向上や子育て中の親の運動の習慣化などに取り組む「蕨いきいきキッズプロジェクト」を協働で実施する。

同事業はスポーツ庁の「Sport in Life推進プロジェクト」として採択された。子どもたちが走り回るなど自由に体を動かせる環境が減るなかで、相手と競うことを意識せず、体を動かすことを好きになってもらう狙い。

協定ではルネサンスのインストラクターが保育園児や保護者を対象に運動遊びを教える機会を提供する。新型コロナウイルスの感染拡大で外出を控える動きが多いなか、親子で家の中で体を使って遊べる方法も紹介する。オンラインでの動画配信も実施する予定。

(2020.9.14 日本経済)

北陸のコロナ関連倒産3件 8月、総数は4件減の13件

帝国データバンク金沢支店によると北陸3県の8月の負債総額1,000万円以上の倒産件数は13件で前年同月から4件減った。負債総額は7%減の13億8,000万円だった。同支店によると件数は2020年では2番目に少なく、倒産は「小康状態に入ったが、先行きは厳しい」という。県別にみると、富山が6件、石川が2件、福井が5件。新型コロナウイルス関連の倒産はフィットネスクラブや美容院など3件発生した。

(2020.9.8 日本経済)

Apple、新型「Watch」で血中酸素測定 279ドル廉価版も

米アップルは15日、新製品「シリーズ6」にて、腕時計型端末「Apple Watch (アップルウォッチ)」で血中酸素の濃度を測ることができる新製品を発表した。発売は9月18日。従来の心拍数や心電図計測などと合わせ、健康管理のための端末としての機能を強める。価格を279ドル(日本は29,800円)に抑えた廉価版の「SE」も発売する。

(2020.9.16 日本経済)

ウエルネス企業、コロナ禍で相次ぎデジタルシフト

健康的な生活を支援するウエルネス業界は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて変化している。ジムやスタジオは感染防止のため営業停止になり、自宅でするツールに注目が集まっているためだ。長引く外出自粛がストレスにつながっていることも背景にあるとみられる。CBインサイツが投資家から注目される4分野を分析した。

1.在宅ツール:自宅にいながらできることが増加

デジタルプラットフォームやアプリだけがウィズコロナの「勝ち組」ではない。新型コロナの影響で実店舗や支店が営業休止になり、消費者が店を訪れることによる感染リスクを避けようとしたため、在宅ツールの勢いが増した。

フィットネスでは資金調達活動とM&A(合併・買収)活動の両方がみられた。自宅用ローイングマシンを手掛ける米ハイドロ(Hydrow)は6月、米エルガッタ(Ergatta)は7月にそれぞれ資金を調達した。一方、カナダのルルレモン(lululemon)は6月、自宅用フィットネス機器メーカーの米ミラー(Mirror)を5億ドルで買収した。

フィットネス用のウェアラブル端末も脚光を浴びた。フィンランドのフィットネス用リングメーカー、オーラ(Oura)は新型コロナの症状を検知する機能や米プロバスケットボールNBAとの提携が大きく報じられた。英ナーブ(Nurvv)やインド発のゴーキー(GOQii)などの新興ウェアラブル端末メーカーも、今年に入り資金を調達した。

2.コミュニティ:物理的距離を確保しつつデジタルで個人をつなぐ

消費者はオンラインでのつながりを求めている。このため、コミュニティを強調したウエルネスサービスが台頭。

中国のソーシャルフィットネスアプリ会社、キープは5月、

シリーズEの資金調達ラウンドで有力ベンチャーキャピタル(VC)のGGVキャピタルや中国のネット大手、騰訊控股(テンセント)などから8000万ドルを調達し、ユニコーン(企業価値が10億ドルを超える未上場企業)の地位に達した。同社のアプリはコミュニティを重視したフィットネスクラスを提供する。月間登録ユーザーは4000万人としている。

特に増えているのが女性向けのソーシャルコミュニティ。英ピーナット(Peanut)は妊娠中や子育て中などライフステージが似ている女性をつなぐモバイルアプリだ。米レベル(Revel)は定期的なイベントや少人数での会話を促すことで50歳以上の女性を対象にオンラインでの交流から実際の付き合いに発展するコミュニティを育む。

3.サステナビリティ:持続可能な原材料を取り込み、有害な物質を排除

スキンケアからベビーフードに至るウエルネスの各カテゴリーは、引き続きサステナビリティを重視している。もっとも、新型コロナの感染拡大で景気の先行き不透明性が高まり、消費者が割安な商品やルーティンを求めるようになっているため、このトレンドは後退する可能性がある。

(2020.9.18 日本経済)

ホライズンフィットネス、自前タブレットでライブレッスン

台湾・台中に本拠を置くジョンソンヘルステック傘下のホライズンフィットネスは、タブレットパソコンを制御卓に乗せて外部コンテンツを利用できる上級室内ランニング器の新製品「ツーサウザンドウェンティー・スタジオシリーズ」を米国で発売した。ブルートゥース経由で接続して、走行デッキの上で汗を流しながらストリーム配信で音楽や映画を楽しめる。

(2020.9.23 日経産業)